

2019年3月期 決算公告

2019年6月3日

札幌市北区北七条西一丁目1番地2
 北海道アンソロロジー株式会社
 代表取締役 堀田 守

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	59,504	流 動 負 債	42,352
現金及び預金	529	買掛金	5,269
売掛金	29,382	未払金	34,418
商 品	11,380	未払事業所税	23
仕 掛 品	3,701	未払法人税等	70
関係会社短期貸付金	1,774	預り金	327
そ の 他	12,746	賞与引当金	2,243
貸倒引当金	△ 11		
固 定 資 産	1,451		
有形固定資産	0	負 債 合 計	42,352
工具、器具及び備品	0	純 資 産 の 部	
無形固定資産	240	株 主 資 本	18,603
ソフトウェア	240	資 本 金	10,000
投資その他の資産	1,211	利 益 剰 余 金	8,603
繰延税金資産	1,045	利益準備金	2,500
そ の 他	166	その他利益剰余金	6,103
		別途積立金	220,000
		繰越利益剰余金	△ 213,896
		(うち当期純損失)	(161)
		純 資 産 合 計	18,603
資 産 合 計	60,955	負 債 純 資 産 合 計	60,955

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ① 商品 先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。
- ② 仕掛品 個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産(リース資産を除く) 定率法
ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。
- (2) 無形固定資産(リース資産を除く) 定額法

3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金 売掛債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、事業年度末の一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
- (2) 賞与引当金 使用人及び使用人としての職務を有する役員に対して支給する賞与に充てるため、支給予定見込額の事業年度負担分を計上しております。

4. その他計算書類作成のための重要な事項

- (1) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。
- (2) 連結納税制度の適用 連結納税制度を適用しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数(株)	当事業年度増加 株式数(株)	当事業年度減少 株式数(株)	当事業年度末 株式数(株)
発行済株式				
譲渡制限株式	200	—	—	200
合計	200	—	—	200

(その他の注記)

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。